

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム ソレイユの丘

目標達成計画書

作成日: 平成 28 年 3 月 3 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	災害対策	消防署の協力を得て法人全体の避難訓練を実施しているが、ホームの夜勤者を中心に、目標タイムを設定して夜間想定での避難訓練を定期的に行い、時間短縮を図り、夜勤者が自信を持って勤務出来る体制を整えていく。	避難場所の小学校は海拔3メートルしかなく、ホームは丘の上にあるので、ホームを含めた法人1階の広いスペースを地域の方の避難場所として開放し、地域と相互防災協定を締結し、頼れる事業者を目指していく。	12ヶ月
2	5	市町村との連携	行政機関と連携を図り、市の行事や研修会に積極的に出席し、知識の習得だけでなく、情報交換して、協力関係を構築し、ホームの存在感をアピールしていく。	行政と事業所、地域住民が協力し、認知症カフェや徘徊模擬訓練を実施し、介護相談や独居老人の安否確認等と合わせ、地域全体で高齢者が安心して暮らせる街づくりを目指していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。